伊勢湾貧酸素情報(第6報)

三重県水産研究所 鈴鹿水産研究室

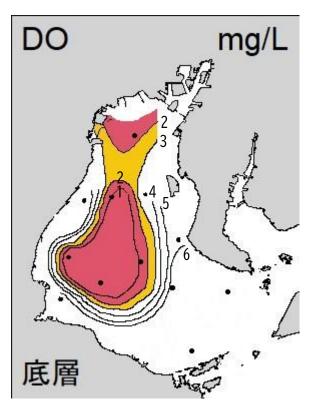
伊勢湾の湾奥と湾中央部で2mg/L以下の貧酸素水塊が確認されました。

11月4日の調査結果

11月4日の漁業調査船「あさま」 の浅海定線観測によると、水温は表 層で $18.8 \sim 21.0 ^{\circ} ^{\circ} ^{\circ}$ 、10m で $19.3 \sim$ $21.3 ^{\circ} ^{\circ}$ 、底層で $19.7 \sim 22.5 ^{\circ} ^{\circ}$ の範囲 にあり、平年と比べて表層、10m、底 層共にやや高めとなっていました。

DO (溶存酸素濃度) は表層で 5.4~ $7.8 \, mg/L$ 、10m で 3.3~ $6.9 \, mg/L$ 、底層で 0.0~ $6.8 \, mg/L$ の範囲にあり、平年と比べて表層はやや低め、10m は平年並、底層は湾奥及び湾中央部でかなり低め、それ以外で平年並となっていました。

前回(10月20日)と比べ、貧酸素 水塊が解消したエリアはあるものの、 依然として広範囲に貧酸素水塊が分 布しています。引き続き貧酸素水塊 の動向に十分に注意してください。



底層貧酸素水塊分布図